



# 聖日礼拝プログラム

今週のみことは

司会者	中川彦市兄	奏楽者	渡邊頼子師		
讃美	新385	主よ終わりにまで	—	同	
主の祈り					
讃美	新386	ナルドの香油	—	同	
交読	詩篇	133:1~3	—	同	
祈	禱		司会者		
報告			司会者		
聖書	マルコ	14:1~11	司会者		
説教		「ナルドの香油」	渡邊貞雄師		
献金	新102	主はいのちを	福田紀子姉		
頌栄	新63	父、御子、御霊の	(起立)一同		
祝	禱		渡邊貞雄師		

彼女は、自分のできることをしたのです。埋葬に備えて、わたしたちからだに、前もって香油を塗ってくれました。

マルコ一四・八

受 = 小坂姉 / 操 = 幸子姉 / A = 中西兄 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会  
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄  
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子



2024年3月3日 VOL48-09 No. 2470 URL <http://matukyo.com>  
 Email [sadao@mctv.ne.jp](mailto:sadao@mctv.ne.jp)

## ご報告・消息欄

- ▼ いよいよ年度を締めくくる3月に踏入りました。また新たなスタートのためにも覚えて、お祈りしましょう。
- ▼ 週報3ページに受難週の間連メモを印刷しました。ご参照ください。
- ▼ 現在、駐車場(入口、車止め)と納骨室のための検討が進められています。具体化のために、お祈りください。
- ▼ 入院中の江上兄のために、続けてお祈りください。また江上姉はデイケアに、励んでおられます。

- ▼ 3月4日(月)午前、JHA(日本聖化協会)主催の「聖化と宣教」のフォーラムが開催されます。参加は事前登録：要1000円。詳細は掲示板をドウゾ!
- ▼ また4日(月)午前、JEA主催「三重に必要なことを考える会」会場：四日市&(ZOOM)のご案内内も届いています。



# にれ はみ

2024年2月25日  
聖日礼拝  
マルコ12:41~44  
「小さなささげ物」  
説教 渡邊貞雄 師



ここは一つ前の記事とともに、本を開いた右(律法学者)と左(貧しいやもめ)の見開きのような箇所です。

## I、律法学者(右側)

主イエスは、彼らには「気をつけなさい」(38)と忠告されました。「律法学者たち」とあるので、多くの律法学者が同様だったのでしょうか。彼らは何をすることも偉そうに、自分のために、そしてお金の絡む行為をしていました。

そのためなら長い衣を着て(38)、名誉ある座席を好み(39)、見栄を張って長い祈り(40)をする偽善的な心から、宗教的立場を利用し敬虔の仮面をかぶり、自己の利益を追求している姿でした。

## II、貧しいやもめ(左側)

主は「貧しいやもめ」と繰り返し表現されましたが、そのささげる姿を見るようにと、弟子たちを喚起するように呼び寄せられました(43)。

当時の献金箱はラツパ状でしたが、その側には祭司が常駐していて、ささげる人は、その目的と金額を祭司に告げてささげる慣習でした。この貧しいやもめは、レプタ銅貨二つ(156円

相当)を投げ入れたのでした。

## III、神への全き信頼

主は何に驚かれたのでしょうか。この婦人の「乏しい中から」「持っているすべてを」「生きる手立てのすべてを」ささげた行為を見られてでした(44)。握りしめていた二つのコインを半分だけささげることも出来たのに、そうはしませんでした。

この行いは何を意味していたのでしょうか。「生きる手立て」とは、「生活費」とか「生命」とも訳されることばで、自分の人生と生涯の全部(全存在)を、神に信頼してささげたのでした。これこそイエスに従う弟子たちの模範です。なんと清々しく潔い姿ではないでしょうか。

現代の私たちの老後の資金については、不安と心配がつのります。しかし聖書は神を喜び信頼することを勧めています。(ルカ6:23、詩篇16:2、31:14、マタイ6:26~34)。まず神を信じ「天国信用銀行」に預け、神の供給を楽しむ信仰をもって歩ませて戴こうではありませんか。

3/24-  
2024

## 受難週(聖週間)

レント(受難節)最後の1週間で、4つの福音書にはイエス・キリストの最後の数日間が克明に記録されています。ちなみに、その第一日が「棕櫚の日曜日」です。最後の晩餐が執り行われたのはその週の木曜日でした。

3/29  
2024

## 受難日(聖金曜日)

イエス・キリストの十字架の死の記念日です。多くの教会で、この日の夜に受難日礼拝がもたれます。

3/31  
2024

## イースター(復活祭)

福音書に記録された、イエス・キリストが十字架の上で亡くなった後、三日目に復活されたことを記念する礼拝日です。イースターは、太陰暦で春分の直後の満月の次の日曜日と定められており、毎年変わります。2001年以降、イースターが最も早かったのは2008年の3月23日、最も遅かったのは2011年の4月24日でした。今年のイースターは3月31日ですが、2025年は4月20日となります。

### ◎2/28 (水) 祈絵 ロマ7:24、8:12他

#### 頼子師「みじめな人間に与えられた義務」

最高の教養・学歴・血筋・地位を有していたパウロが、自分がしたいと願うことを実行できないみじめさ、自分が憎んでいることを実行しているみじめさを告白する。そして「ここから救い出してくれるのは(レスキューしてくれるのは)だれでしょうかと訴えている。

レスキュー隊の登場です。パウロは救

いの恵みを思い起こされ、御霊との関係を思い起こされ、その恵みの特権を思い起こされ、その義務の恵みに気付かされます。御霊が与えられている特権は、御霊に導かれていく義務が伴うのだと。



## 「今後の集会予定／教会情報」

- ◎ 3/6(水) 祈禱会 (ZOOM) (PM7:00)
- ◎ 3/9(土) 清掃奉仕 (AM9:30)
- ◎ 3/10(日) 楽しい組会 (AM10:00)
- ◎ 3/10(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

◆ 祈禱会(司)岡山姉(説)渡邊師

● 来週礼拝 マルコ 14 : 32 ~ 42

● 主 題 「ゲツセマネの祈り」

## 定期集会のご案内

- ◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45
- ◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00
- ◇ 早天祈禱会 (火土) 朝6:30~7:00
- ◇ 祈 禱 会 (水) 午後7:00~8:15

## 来週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼拝司会 渡邊師
- ◎ 礼拝奏楽 頼子師
- ◎ 礼拝献金 岡山姉
- ◎ 受 付 福田姉
- ▽ 教会学校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ さー来る① 当 日
- ▽ さー来る② 当 日
- ▽ さー来る③ 当 日
- ▽ 昼食当番 な し
- ▽ アッシャー 中川兄
- ▽ S S 入力 中西兄
- ▽ PPT操作 中西兄

《《《 2024年 松阪教会スローガン 「新しいぶどう酒を心に！」 》》》  
 「新しいぶどう酒は新しい皮袋に入れます。…両方とも保てます。」マタイ9:17

## 礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。

